

## つくば国際短期大学研究紀要に関する内規

1. つくば国際短期大学研究紀要（以下「紀要」という）は、本学における研究活動の成果を広く学外に紹介することを目的として刊行する。
2. 紀要に掲載される論文は、未発表の研究論文を原則とする。
3. 紀要は、年一卷として刊行する。
4. 紀要の編集は、紀要担当者会の責任のもとにおこなわれる。
5. 紀要への執筆投稿者は、原則として本学に所属する教員ならびに非常勤教員とする。  
なお、学外の研究協力者を共同執筆者とすることもできる。
6. 筆頭執筆者は、本学に所属する教員とする。
7. 投稿された論文は、紀要担当者会より依頼された査読者によって審査され、紀要担当者会において掲載の可否が決定される。
8. 掲載された論文の著作権は、執筆者本人とつくば国際短期大学に帰属する。
9. 掲載論文は冊子による出版のほか電子的に蓄積し、つくば国際短期大学図書館が行う情報提供サービスにより公開する。
10. 投稿希望者は、紀要担当者会の指定する日までに「紀要投稿希望届」を提出し、投稿論文締切日までに原稿を紀要担当者会に提出する。
11. 掲載論文の執筆者に対しては抜刷30部を贈呈する。なお、30部を超える抜刷については執筆者負担とする。
12. 論文の書式等については、下記論文執筆要項によるものとする。

(平成14年9月1日制定)

### 執筆要項

1. 論文の長さは、原則として400字×50枚以内とする（図表、文献等を含む）。
2. 論文タイトルは日本文とし、同時に英訳を付す。ただし論文の使用言語については自由とする。
3. 論文は、縦書き、または横書きとし、2部（原本1部、コピー1部）提出のこと。手書き原稿の場合は400字詰原稿用紙とし、ワープロ（パソコン）原稿の場合は、1ページ1200字（40字×30行）とし、論文採択決定後にフロッピーを提出する。

(本執筆要項は紀要担当者会が、その都度、追加、訂正できるものとする。)